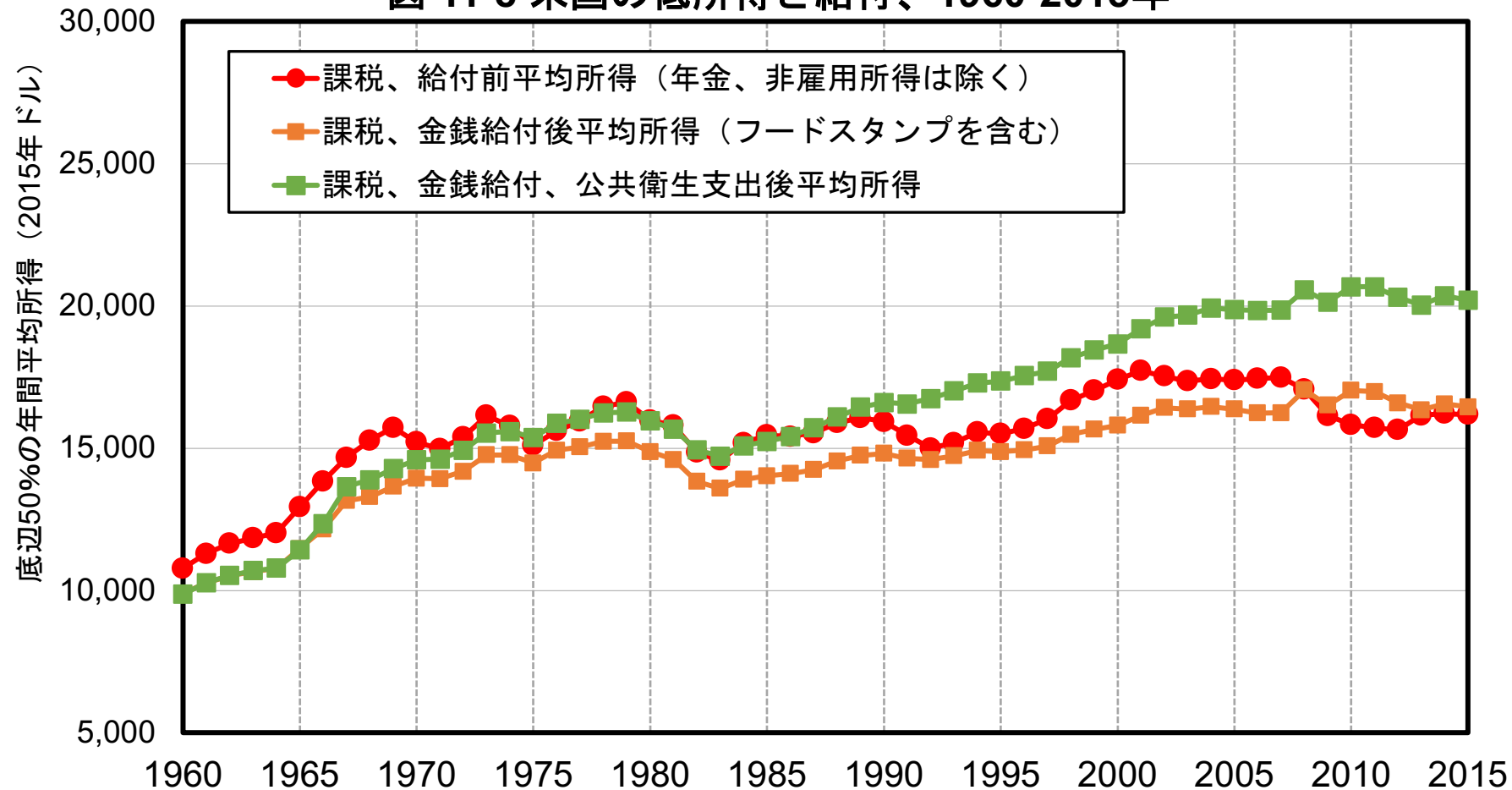


図 11-8 米国の低所得と給付、1960-2015年



解釈: 2015年ドル換算で表した最貧50%の課税、給付前の平均年収は、1970年から2015年まで成人一人当たり15,000ドル前後で停滞していた。同じことが、課税(間接税を含む)、金銭給付(フードスタンプを含む)後についても、税と給付が概ね均衡しているため当てはまる。公共衛生支出という形の現物給付を含めると、2010-2015年に20,000ドルまで増えた。

出所と時系列データ: piketty.pse.ens.fr/ideology 参照。